



アクセサリーキット

取扱説明書

InfoLITHIUM™ W SERIES

ACC-VW

© 2012 Sony Corporation Printed in Japan



4426487010

<http://www.sony.co.jp/>

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ACC-VWは以下のアクセサリーを同梱しています。
リチャージャブルバッテリーパック(NP-FW50) (1)
バッテリーチャージャー(BC-VW1)(1)
印刷物一式

△危険 安全のために

△危険 この表示の注意事項を守らないと極めて危険な状況が起り、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生します。

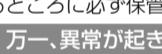
△警告 この表示の注意事項を守らないと思わぬ危険な状況が起り、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

△注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

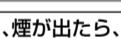
注意を促す記号 行為を禁止する記号 行為を指示する記号



火災



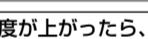
感電



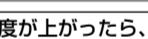
禁止



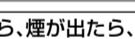
分解禁止



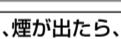
スラグをコンセントから抜く



指示



破裂



風呂・シャワー室での使用禁止

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、異常に温度が上がったら、



すぐにバッテリーをはずし、ソニーの相談窓口にご相談ください。

バッテリーから液が漏れたら、



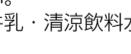
•すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。

•目に入った場合は、こすらずにすぐに水道水など多量のきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療をうけてください。

•液を口に入れたり、なめた場合、すぐに水道水で口を洗浄し医師に相談してください。

•液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

△危険 下記の注意事項を守らないと火災・破裂により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



火災



破裂

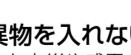
下記の注意事項を守らないと火災・破裂により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

•火の中に入れない。ショート(短絡)させたり、分解しない。電子レンジやオーブンなどで加熱しない。ヘアピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管すると \oplus と \ominus の端子(①)に接触し、ショート(短絡)することがあります。

•火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したりしない。

•水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体で濡れたバッテリーを充電したり、使用しない。

△警告 下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。



火災



感電

下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。

•ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えない。

•水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体でバッテリーを濡らさない。

•乳幼児の手の届かない所に置き、口に入れないよう注意する。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

△危険 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

△危険 指定以外のバッテリー(電池)を使わない

火災やけがの原因になります。

△危険 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、本機をコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

△危険 電源プラグ部は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発火、感電の原因となり、やけどのけがをする恐れがあります。

△危険 水のある場所に置かない

本機やバッテリーに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。

火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したりしない
危険防止の保護回路が壊れることがあります。



禁止

△注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。



禁止

水滴のかかる場所など、湿気の多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

△危険 むれた手で本機をさわらない

感電の原因となることがあります。



禁止

△危険 使用しないときは、本機をコンセントから抜く
使用しないときは本機をコンセントから抜き、バッテリーをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。



禁止

△危険 安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

△危険 通電中の本機、充電中のバッテリーに長時間ふれない

温度が上がることがあります。長時間皮膚がぶれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



禁止

△危険 本機を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

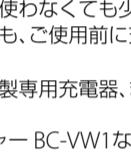
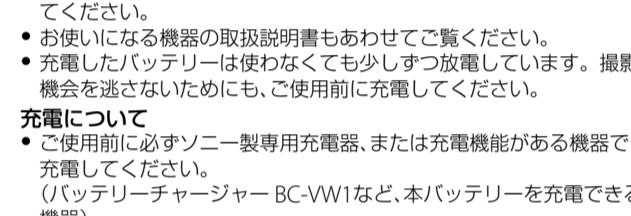


禁止

△お願い リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については一般社団法人JBRCホームページ <http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html> を参照してください。

NP-FW50



使用上の注意

•高温になる所に放置しないでください。性能劣化や故障の原因になります。

•端子部分(①)にゴミや砂などの異物が入らないように注意して使ってください。

•お使いになる機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

•充電したバッテリーは使わなくても少しずつ放電しています。撮影機会を逃さないためにも、ご使用前に充電してください。

充電について

•ご使用前に必ずソニー製専用充電器、または充電機能がある機器で充電してください。

(バッテリーチャージャー BC-VW1など、本バッテリーを充電できる機器)

周囲の温度が10 °C ~ 30 °Cの範囲で、満充電まで充電することをお勧めします。この温度以外では、効果的な充電ができないことがあります。詳細な充電のしかたと充電時間については、充電する各機器の取扱説明書をご覧ください。

バッテリーの上手な使いかた

•通常のご使用においては、充電の前に電池を使い切る必要はありません。残量があっても充電容量には影響ありません。

•周囲の温度が低いとバッテリーの性能が低下します。ポケットなどに入れて暖かくしておき、ご使用の直前にお使いになる機器に取り付けることをおすすめします。

•撮影には予定撮影時間の2~3倍の予備バッテリーを準備して、事前に試し撮りをしましょう。

バッテリーの残量表示について

•残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再度満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし長時間高温で使用したり、満充電で放置した場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。

撮影時間の目安としてお使いください。

バッテリーの保管方法について

•長期保管の際は1年に1回程度満充電にしてご使用の機器で使い切った後、取りはずして、涼しい場所で保管してください。

バッテリーの寿命について

•バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますので新しいものをご購入ください。

•寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーごとに異なります。

撮影・記録内容の補償について

万一、バッテリーなどの不具合によって撮影や記録、再生がされなかった場合、撮影・記録内容の補償についてはご容赦ください。

主な仕様

最大電圧: DC 8.4 V / 公称電圧: DC 7.2 V / 公称容量: 7.7 Wh (1080 mAh) / 定格(最小)容量: 7.3 Wh (1020 mAh) / 使用温度: 0 °C ~ 40 °C / 外形寸法: 約31.8 mm × 18.5 mm × 45.0 mm (幅/高さ/奥行き) / 質量: 約 57 g

△危険 指定の機器以外で充電しないこと。

△危険 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

△危険 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、本機をコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

△危険 電源プラグ部は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発火、感電の原因となり、やけどのけがをする恐れがあります。

△危険 水のある場所に置かない

本機やバッテリーに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。

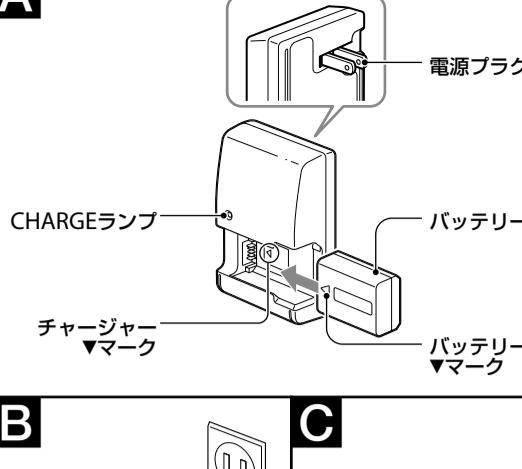
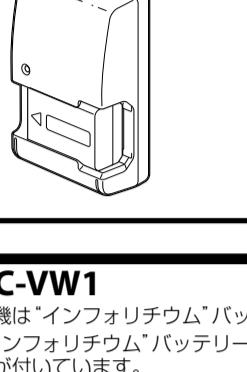
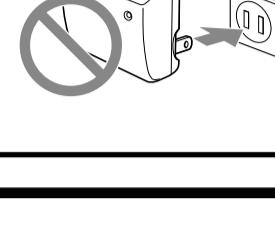
△危険 分解禁止

火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

△危険 禁止

火災や感電の原因となります。

A**B****C**

BC-VW1

本機は“インフォリチウム”バッテリー（Wシリーズ）対応です。
“インフォリチウム”バッテリー（Wシリーズ）には マークが付いています。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

- ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。
- リチウムイオンタイプの“インフォリチウム”バッテリー（Wシリーズ）以外の充電には使えません。

使用上のご注意

本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。

充電について

- 必ずソニー製純正バッテリーをお使いください。
- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかりと取り付けてください。

充電するときの温度

室温が0°C~40°Cの範囲で充電できますが、電池の性能を充分に発揮させるためには、10°C~30°Cでの充電をおすすめします。10°C~30°C以外では、効率のよい充電ができないことがあります。

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かないでください。炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になります。放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気や放射線のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないうようにしてください。故障の原因になります。

使用について

- 本機はお手近なコンセントを使用してください。本機はCHARGEランプが消えていても電源から遮断されておりません。本機を使用中、不具合が生じたときは、すぐに本機をコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- 本機を壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- 充電するときは、バッテリーを本機にしっかりと取り付けてください。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、本機からバッテリーを取りはずしてください。
- 衝撃を与えることなく落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。
TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ず本機をコンセントから抜いておいてください。コンセントから抜くときは本機を持って抜いてください。
- 本機の接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 水の入ったものや花瓶等を本機の上にのせないでください。
- 充電中および充電直後のバッテリーまたは本機は、あたたかくなる場合があります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装を傷めたりすることがあります。
- 化学そうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装を傷めたりすることがあります。

バッテリーを充電する

1 バッテリーを取り付ける

バッテリーの▼マークを本機の▼マークの方向に合わせて、矢印方向にカチッと音がするまでスライドさせてください。（イラストA）

2 電源プラグを引き起こし、コンセントへ差し込む

電源プラグを上側にして差し込んでください。（イラストB）

電源プラグを下側にして差し込まないでください。（イラストC）

充電が始まると、CHARGEランプ（オレンジ色）が点灯します。

充電が終了するとCHARGEランプが消えます（実用充電）。

続けて約1時間充電するとさらに長く使えます（満充電）。

バッテリーを取りはずすとき

取り付けたときと反対の方向にスライドさせ、取りはずしてください。

充電時間について

バッテリー	NP-FW50
実用充電時間	約250分

・本機を使用し、使い切ったバッテリーを25°Cの室温で充電したときの時間です。

・周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

- CHARGEランプが点灯しないときはバッテリーがしっかりと取り付けられているか確認してください。しっかりと取り付けられないと、充電されないことがあります。

- すでに充電を完了しているバッテリーを取り付けたとき、CHARGEランプが1度点灯してから消えます。

- 長期間使用していないバッテリーを充電する場合は、充電時間が長くなることがあります。

- 充電したバッテリーは使わなくても少しずつ放電しています。撮影機会を逃さないためにも、ご使用前に充電してください。

海外へお持ちになる方へ

本機は100V~240Vのワールドワイド対応です。

本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

主な仕様

定格入力	AC100V~240V 50Hz/60Hz 8VA~13VA 4.2W
定格出力	DC8.4V 0.28A
使用温度	0°C~40°C
保存温度	-20°C~+60°C
外形寸法(約)	63mm×95mm×32mm(幅/高さ/奥行き)
質量	約85g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

αはソニー株式会社の商標です。

故障かな？と思ったら

もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

CHARGEランプには2つの点滅パターンがあります

遅い点滅・・・・・・約1.5秒の点灯と消灯を繰り返す

速い点滅・・・・・・約0.15秒の点灯と消灯を繰り返す

CHARGEランプの点滅パターンによって対処の方法が異なります。

CHARGEランプが遅い点滅を繰り返す場合

充電が一時停止した待機状態になっています。

室温が充電に適した温度範囲外のとき、自動的に充電が一時停止されます。

充電に適切な温度の範囲内に戻ると、CHARGEランプが点灯し充電が再開されます。

バッテリーの充電は、周囲温度が10°C~30°Cの環境で行うことをおすすめします。

CHARGEランプが速い点滅を繰り返す場合

以下のようない場合、1度目の充電ではCHARGEランプが速い点滅になる場合があります。

その場合は1度バッテリーをバッテリーチャージャーからはずし、再度充電を行ってください。

- 長期間バッテリーを放置した場合
- 長期間バッテリーをカメラ本体に取り付けたまま放置した場合
- お買い上げ直後

それでも速い点滅になる場合は、以下の手順に従って確認してください。

充電中のバッテリーを取りはずし、もう1度、同じバッテリーを確実に取り付けてください。

再び点滅した場合

別のバッテリーを取り付けてください。

点灯後、再び点滅しなかった場合

充電時間が過ぎてCHARGEランプが消えていれば、異常はありません。

再び点滅した場合

本機に異常があると思われます。

点灯後、再び点滅しなかった場合

充電時間が過ぎてCHARGEランプが消えていれば、はじめに取り付けたバッテリーに異常があると思われます。

保証書とアフターサービス

保証書について

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。

・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名：BC-VW1

- 故障の状態：できるだけ詳しく

- お買い上げ日

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

記録内容は補償できません

万一、本機の不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは、<http://www.sony.jp/support/>ホームページをご活用ください。

使い方相談窓口

フリーダイヤル………0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

受付時間 月～金：9:00～18:00

土・日・祝日：9:00～17:00

修理相談窓口

フリーダイヤル………0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

受付時間 月～金：9:00～20:00

土・日・祝日：9:00～17:00

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「402」+「#」

を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。